

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 2 区分

【発行日】平成 18 年 8 月 24 日 (2006.8.24)

【公表番号】特表 2002-527242(P2002-527242A)

【公表日】平成 14 年 8 月 27 日 (2002.8.27)

【出願番号】特願 2000-575650(P2000-575650)

【国際特許分類】

**B 2 1 F 29/00 (2006.01)**

**B 2 1 F 27/20 (2006.01)**

【F I】

B 2 1 F 29/00

B 2 1 F 27/20

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 6 月 27 日 (2006.6.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

本発明の枠内で、図 3 に示されているように、線材格子マット M、M を備えた 2 つのマットスタック 28、28 を設けることもできる。この場合対応するエレメントは、それぞれアポストロフィが付いているかまたは付いていない同じ符号で示されている。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

さらに本発明の枠内で、絶縁プレートの、結合したい平滑な端面の一方または両方に自己接着性の箔を設けることもできる。箔は既に絶縁プレートの製作時に取り付けることも可能で、有利には引き剥がし可能な箔によって保護される。